## 統計ヘッドライン

## - 統計局月次レポート -

No.103

## <目次>

H/A	'
平成30年7月の主要指標 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
結果のポイント解説	
デ動力調査(平成 30 年( 2018 年) 7 月分) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	4
	5
サービス産業動向調査(平成30年(2018年)6月分(速報)) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
人口推計	
(平成 30 年 (2018 年 ) 3月 1日現在確定値及び平成 30 年 (2018 年 8月 1日現在概算値) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
住民基本台帳人口移動報告(平成30年(2018年)7月分) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
個人企業経済調査(平成30年(2018年)4~6月期結果(確報)) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
主要統計時系列データ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1	0
今月のメッセージ	
統計地図でみる外国人人口	
~ 平成 27 年国勢調査の結果からわかる外国人人口の地域分布 ~・・・・・・・ 1	5
◇表予定 ······ 1	_
公表予定 ······ · · · · · · · · · · · · · · ·	9
利用案内 ······ 2	. ^
们 $\mathcal{R}$ / $\mathcal{R}$	20



平成30年9月総務省統計局

### 平成30年(2018年)7月の主要指標

#### 完全失業率(季節調整値)は2.5%と,前月に比べ0.1ポイントの上昇

完全失業者は172万人。季節調整値でみると,前月に比べ6万人の増加 就業者は6660万人。季節調整値でみると,前月に比べ4万人の増加 正規の職員・従業員は前年同月に比べ93万人の増加,非正規の職員・従業員は35万人の 増加

全国の消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)は,前年同月に比べ0.8%の上昇

前月から上昇幅は変わらず(上昇に寄与したのはガソリンや電気代などの「エネルギー」。 また,「生鮮食品を除く食料」など多くの品目も上昇)

二人以上の世帯の消費支出は,前年同月に比べ実質0.1%の増加(変動調整値)

自動車購入などの「自動車等関係費」や移動電話通信料などの「通信」などが増加 リフォーム関係を含む住居の「設備修繕・維持」や外国パック旅行費などの「教養娯楽

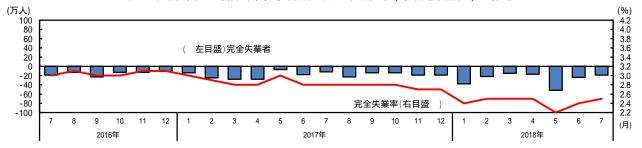
リフォーム関係を含む住居の「設備修繕・維持」や外国パック旅行費などの「教養娯楽サー ビス」などが減少

季節調整値で消費支出の前月からの動きをみると,前月比は実質1.1%の減少調査方法の変更の影響による変動を調整した推計値

#### 労働力調査

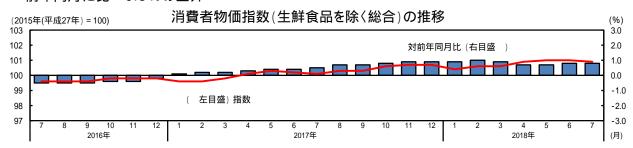
・ 完全失業者数は前年同月に比べ19万人の減少(98か月連続の減少) 完全失業率(季節調整値)は2.5%と,前月に比べ0.1ポイントの上昇

完全失業者の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



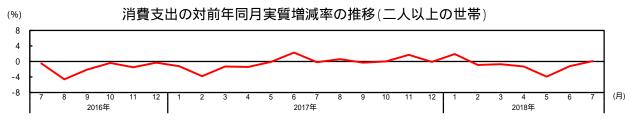
#### 消費者物価指数

・ 全国の消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)は,100.9(2015年(平成27年)=100)と 前年同月に比べ0.8%の上昇



#### 家計調查

・ 二人以上の世帯の消費支出は,28.3万円。前年同月に比べ変動調整値で実質0.1%の増加



2018年1月以降は変動調整値

## 労働力調査

平成30年(2018年)7月分 平成30年8月31日公表

#### 【就業者数】

就業者数は,6660万人と前年同月に比べ97万人の増加

主な産業別就業者数は,前年同月に比べ「医療,福祉」,「情報通信業」,「宿泊業,飲食サービス業」などが増加

(主な産業別の動向)	(就業者数)	(1年間の増減数)
農業,林業	. 220万人と,	3万人減少
建設業	. 508万人と,	1万人増加
製造業		4万人減少
情報通信業	. 221万人と,	16万人増加
運輸業,郵便業	. 337万人と,	2万人減少
卸売業,小売業	. 1066万人と,	8万人減少
学術研究,専門・技術サービス業	. 241万人と,	8万人増加
宿泊業,飲食サービス業	. 416万人と,	12万人増加
生活関連サービス業,娯楽業	. 236万人と,	4万人増加
教育,学習支援業		7万人増加
医療,福祉	. 859万人と,	24万人増加
サービス業(他に分類されないもの)	. 431万人と,	7万人増加

#### 【完全失業者数】

完全失業者数は,172万人と前年同月に比べ19万人の減少

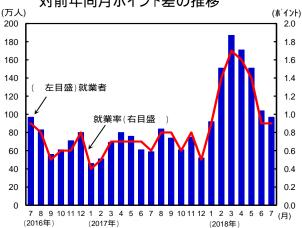
(求職理由別の動向)	(完全失業者数)	(1年間の増減数)
定年又は雇用契約の満了	. 18万人と,	1万人減少
勤め先や事業の都合	. 25万人と,	5万人減少
自発的な離職(自己都合)	. 72万人と,	15万人減少
学卒未就職	. 8万人と,	1万人増加
収入を得る必要が生じたから	. 16万人と,	8万人減少
その他	. 17万人と,	2万人減少

#### 【完全失業率(季節調整値)】

完全失業率(季節調整値)は,2.5%と前月に比べ0.1ポイントの上昇

- ・男性は,2.7%と前月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・女性は,2.3%と前月に比べ0.1ポイントの上昇

#### 図1 就業者の対前年同月増減と就業率の 対前年同月ポイント差の推移



#### 図2 完全失業者の対前年同月増減と 完全失業率 (季節調整値)の推移



## 消費者物価指数(全国)

平成30年(2018年)7月分 平成30年8月24日公表

#### 【総合指数,生鮮食品を除く総合指数,生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数】

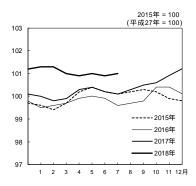
総合指数の前年同月比は , 6 月 0.7% 7月 0.9%と上昇幅は0.2ポイント拡大

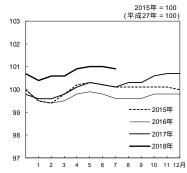
- ・ 生鮮食品を除く総合指数の前年同月比は , 6月 0.8% 7月 0.8%と上昇幅は変わらず
- ・ 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数の前年同月比は,6月0.2% 7月0.3% と上昇幅は0.1ポイント拡大

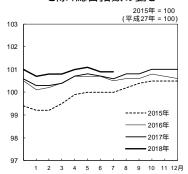
#### 総合指数の動き

#### 生鮮食品を除く総合指数の動き

#### 生鮮食品及びエネルギー を除く総合指数の動き







#### 【総合指数の前年同月比に寄与した項目】

#### 自動車等関係費,電気代などは上昇,通信などは下落

[主な内訳]

10大費目 中分類,前年同月比(寄与度) 品目,前年同月比(寄与度)

上昇

食料 生鮮野菜 4.4%(0.08)・・・・・・・・・・ きゅうり 26.7%(0.02) など

生鮮魚介 4.0%(0.05)・・・・・・・・・・ たこ 28.5%(0.02) など

生鮮果物 4.6%(0.05)・・・・・・・・・ りんご 21.4%(0.02) など

外食 1.0%(0.05)・・・・・・・・・・・ ビール(外食) 1.6%(0.01) など

光熱・水道 電気代 2.5%(0.09)

他の光熱 22.2%(0.09)・・・・・・・ 灯油 22.2%(0.09)

保健医療 保健医療サービス 3.8%(0.09)・・・・診療代 4.3%(0.09) など 自動車等関係費 4.3%(0.35)・・・・・・ガソリン 16.8%(0.33) など 交通・通信 教養娯楽 教養娯楽サービス 1.1%(0.07)・・・・宿泊料 1.9%(0.02) など

下落

交通・通信 通信 - 3.4%(-0.14)・・・・・・・・・・ 通信料(携帯電話) - 6.7%(-0.15)など

#### 10大費目の前年同月比及び寄与度

2015年 = 100

								(平成2/1	年 = 100)							
原数値	総合	を除く	生 鮮 食 品 及 びエネルギー を除 く 総合	ネルギー	食 料	生 鮮食品	生鮮食品 を 除 く 食 料	住 居		家 具 家事用品	被服及び 履 物			教 育	教 養 娯 楽	諸雑費
指 数	101.0	100.9	100.9	100.2	103.0	103.1	103.0	99.6	99.1	97.6	100.5	103.3	100.0	102.7	101.5	101.1
前年同月比		( 0.8)	( 0.2)	( 0.0)	( 0.4)	(-1.2)	( 0.7)	(-0.1)	( 3.3)	(-1.0)	( 0.0)	( 2.0)	( 1.4)	( 0.5)	( 0.8)	( 0.4)
( % )	0.9	0.8	0.3	0.0	1.4	4.3	0.8	-0.1	3.1	-1.1	0.3	2.0	1.5	0.5	0.6	0.3
寄与度		( 0.75)	( 0.21)	( 0.02)	( 0.11)	(-0.05)	( 0.16)	(-0.02)	( 0.24)	(-0.04)	( 0.00)	( 0.09)	( 0.20)	( 0.02)	( 0.08)	( 0.02)
5 -) /Q		0.76	0.22	0.01	0.36	0.18	0.18	-0.02	0.22	-0.04	0.01	0.09	0.22	0.02	0.06	0.02
寄与度差		0.02	0.02	0.00	0.25	0.23	0.02	0.00	-0.01	0.00	0.01	0.00	0.02	0.00	-0.01	-0.01

<sup>\*</sup> 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合

<sup>(</sup>注)()は,前月の前年同月比及び寄与度。各寄与度は,総合指数の前年同月比に対するものである。

## 家計調査

- 平成30年(2018年)7月分 平成30年9月7日公表

#### 【二人以上の世帯の消費支出の内訳】

二人以上の世帯の消費支出は28.3万円。前年同月に比べ変動調整値 で実質0.1%の増加

調査方法の変更の影響による変動を調整した推計値

#### 消費支出の内訳(二人以上の世帯)

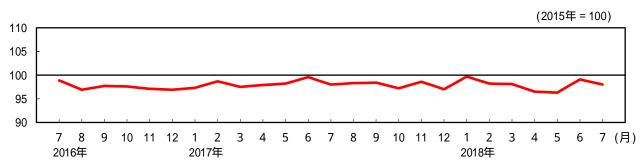
	費			金額	対前年同	月増減率(%)	実質増減 率 へ の	摘 要 <sup>注 2</sup>	備考
	(品目	分類 <sup>注 1</sup> )		(円)	名 目	実 質	寄 与 度 (%)	摘 要 <sup>注 2</sup>	MH 45
消	費	支	出	283,387	1.2	0.1	-		6か月ぶりの実質増加
食			料	79,391	-0.3	-1.7	-0.49	<減 少> 外食,魚介類など	2 か月ぶりの実質減少
住			居	17,957	-1.3	-1.4	-0.09	<減 少> 設備修繕·維持	2 か月連続の実質減少
光	熱	• 水	道	17,896	2.3	-0.8	-0.05	<減 少> ガス代,電気代	4 か月連続の実質減少
家	具・	家 事 用	品	13,531	-2.4	-1.3	-0.07	<減 少> 家庭用耐久財	2 か月ぶりの実質減少
被	服及	び履	物	11,026	-10.0	-10.3	-0.45	<減 少> 和服,洋服など	2 か月ぶりの実質減少
保	健	医	療	13,171	6.9	4.8	0.21	<増 加> 保健医療サービス,保健医療用品・器具など	2 か月ぶりの実質増加
交	通	· 通	信	45,062	11.6	10.0	1.43	<増加> 自動車等関係費,通信	2 か月連続の実質増加
教			育	8,869	13.9	13.3	0.37	<増加> 授業料等,補習教育	5 か月連続の実質増加
教	養	娯	楽	28,774	-2.9	-3.5	-0.37	<減 少> 教養娯楽サービス,教養娯楽用耐久財など	6 か月連続の実質減少
そ (	の他の	消費支		47,710	-1.4	(-2.5)	(-0.42)	<減 少> 諸雑費	12か月連続の実質減少
消 ( 除	費 : く 住	支 居 等	出)	244,850	-0.1	-1.2	-		4 か月連続の実質減少

「住居」のほか,「自動車等購入」,「贈与金」,「仕送り金」(いずれも用途分類の金額)を除いている。 また,実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。

#### 【消費支出(季節調整済実質指数)】

二人以上の世帯の消費支出(季節調整値)は,前月に比べ実質1.1%の減少

#### 消費支出(季節調整済実質指数)の推移(二人以上の世帯)



注1 季節調整の方法は,センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。季節調整値は,毎年1月結果公表時に,過去に遡って改定している。

注 1 2018年1月分から、「交際費」のうち他の世帯への贈答品やサービスの支出を「その他の消費支出」に含める用途分類から、各費目に含める品目分類に変更した。

<sup>2 「</sup>摘要」欄は,消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。

<sup>3 「</sup>その他の消費支出」の()内は、消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いて実質化した。

<sup>2 2018</sup>年1月の対前月変化率は変動調整値

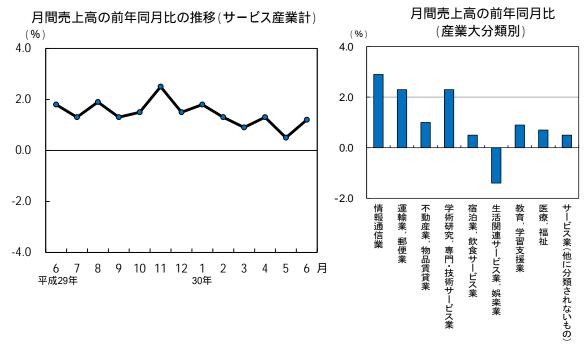
## サービス産業動向調査

- 平成30年(2018年)6月分(速報) 平成30年8月31日公表 -

#### 【サービス産業の売上高】

月間売上高は,31.7兆円。前年同月比1.2%の増加

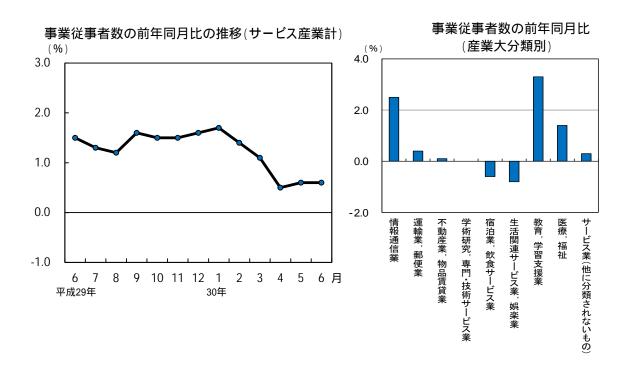
- ・ 増加:「情報通信業」,「運輸業,郵便業」など8産業
- ・ 減少:「生活関連サービス業,娯楽業」



#### 【サービス産業の事業従事者数】

事業従事者数は,3064万人。前年同月比0.6%の増加

- ・ 増加:「教育,学習支援業」,「情報通信業」など6産業
- ・ 減少:「生活関連サービス業,娯楽業」,「宿泊業,飲食サービス業」



## 人 口 推 計

平成30年(2018年)8月20日公表

#### 【平成30年8月1日現在(概算値)】

総人口は,1億2649万人

<総人口> 1億2649万人で,前年同月に比べ減少

27万人 ( 0.21%)

#### 【平成30年3月1日現在(確定値)】

総人口は,1億2649万3千人。日本人人口は,1億2443万8千人

<総人口> 1億2649万3千人で,前年同月に比べ減少

26万2千人 ( 0.21%)

・15歳未満人口は 1552万1千人で,前年同月に比べ減少

18万1千人 ( 1.15%) 57万1千人 ( 0.75%)

・15~64歳人口は 7564万1千人で,前年同月に比べ減少・65歳以上人口は 3533万人で,前年同月に比べ増加

49万1千人 ( 1.41%)

<日本人人口> 1億2443万8千人で,前年同月に比べ減少

39万3千人( 0.31%)

年齢(5歳階級),男女別人口

	平成30年8月	1日現在	(概算値)		平成30	年3月1	日現在(確	定値)	
年齢階級		総人口	_		総人口		日	本人人口	<u> </u>
	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女
	人口	(単位 万	人)		人	1 (1	単位 千人	)	
総数	12649	6154	6494	126,493	61,552	64,941	124,438	60,564	63,874
0 ~ 4歳	486	249	237	4,881	2,499	2,382	4,809	2,462	2,347
5 ~ 9	520	266	254	5,221	2,674	2,547	5,160	2,642	2,518
10 ~ 14	540	277	264	5,419	2,775	2,644	5,368	2,749	2,619
15 ~ 19	594	305	289	5,968	3,064	2,904	5,874	3,016	2,858
20 ~ 24	631	325	306	6,234	3,212	3,022	5,940	3,049	2,890
25 ~ 29	624	320	304	6,256	3,206	3,050	5,960	3,044	2,916
30 ~ 34	696	354	341	7,038	3,582	3,456	6,805	3,464	3,340
35 ~ 39	772	391	380	7,803	3,955	3,848	7,601	3,864	3,736
40 ~ 44	915	464	451	9,293	4,709	4,583	9,130	4,641	4,490
45 ~ 49	963	486	477	9,540	4,821	4,720	9,384	4,759	4,624
50 ~ 54	831	418	414	8,212	4,126	4,086	8,085	4,076	4,010
55 ~ 59	764	381	383	7,615	3,799	3,816	7,523	3,761	3,762
60 ~ 64	762	376	386	7,684	3,788	3,895	7,616	3,759	3,857
65 ~ 69	946	457	488	9,661	4,672	4,989	9,608	4,647	4,961
70 ~ 74	818	384	434	7,982	3,744	4,238	7,944	3,726	4,217
75 ~ 79	685	306	379	6,757	3,020	3,737	6,730	3,008	3,722
80 ~ 84	535	219	316	5,345	2,187	3,159	5,329	2,180	3,149
85 ~ 89	350	122	228	3,470	1,204	2,266	3,462	1,201	2,261
90 ~ 94	166	45	121	1,622	433	1,189	1,619	432	1,187
95 ~ 99	44	8	36	423	74	350	423	74	349
100歳以上	7	1	6	70	9	61	70	9	60
(再 掲) 15歳未満	1547	792	755	15 501	7 040	7 570	15 227	7 052	7 404
	7551	3820	3731	15,521	7,948	7,573	15,337	7,853	7,484
15~64 65歳以上	3551	3620 1543	2009	75,641 35,330	38,262 15,342	37,379	73,917	37,433	36,484
75歳以上	1788	701	1087	17,688	6,926	19,988	35,184 17,632	15,278 6,904	19,906
85歳以上	567	175	392	5,585	1,720	10,761 3,865	5,573	1,716	10,728 3,857
0.00% 6人工	307				·	3,003	3,373	1,710	3,007
11= -1- 544			引 合	(単位	%)				
15歳未満	12.2	12.9	11.6	12.3	12.9	11.7	12.3	13.0	11.7
15 ~ 64	59.7	62.1	57.4	59.8	62.2	57.6	59.4	61.8	57.1
65歳以上	28.1	25.1	30.9	27.9	24.9	30.8	28.3	25.2	31.2
75歳以上	14.1	11.4	16.7	14.0	11.3	16.6	14.2	11.4	16.8
85歳以上	4.5	2.8	6.0	4.4	2.8	6.0	4.5	2.8	6.0

<sup>(</sup>注)・単位未満は四捨五入してあるため,合計の数字と内訳の計が一致しない場合がある。

<sup>・</sup>平成27年国勢調査による人口を基準としている。

<sup>・</sup>当月分の人口(概算値)は,算出用データの更新に伴い,5か月後に確定値となる。

## 住民基本台帳人口移動報告

平成30年(2018年)7月分 平成30年8月28日公表

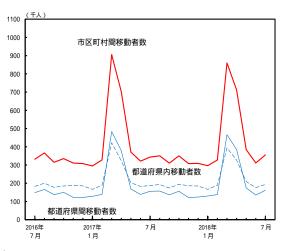
#### 【移動者数】

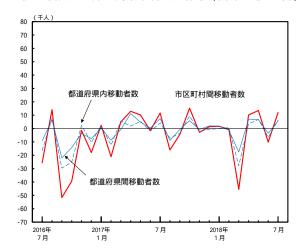
移動者(外国人含む)の市区町村間移動者数は,39万3037人 日本人移動者の市区町村間移動者数は,35万5425人

- ・ 移動者(外国人含む)の市区町村間移動者数は,39万3037人で前年同月に比べ1万7544人(4.7%)の増加
- ・ 移動者(外国人含む)の都道府県間移動者数は、18万 537人で前年同月に比べ 8395人( 4.9%)の増加
- ・ 移動者(外国人含む)の都道府県内移動者数は,21万2500人で前年同月に比べ 9149人( 4.5%)の増加
- ・ 日本人移動者の市区町村間移動者数は,35万5425人で前年同月に比べ 1万2006人(3.5%)の増加
- 日本人移動者の都道府県間移動者数は、16万1746人で前年同月に比べ 5806人(3.7%)の増加
- ・ 日本人移動者の都道府県内移動者数は,19万3679人で前年同月に比べ 6200人(3.3%)の増加

#### 移動者数の推移(日本人移動者)

#### 移動者数の対前年同月増減の推移(日本人移動者)

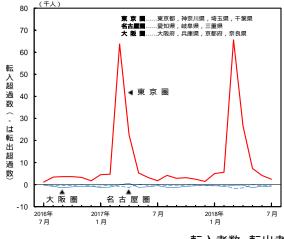


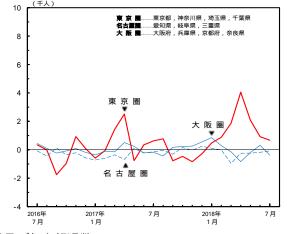


#### 【3大都市圈】

3大都市圏の転入超過数の推移(日本人移動者)

3大都市圏の転入超過数の対前年同月増減の推移(日本人移動者)





転入者数, 転出者数及び転入超過数

(人) 東京圏 大阪圏 転入超過数 転入超過数 (- は転出超過) 転入超過数 (-は転出超過) 転入者数 転出者数 転入者数 転出者数 転入者数 転出者数 2018年7月 (平成30年7月) 33,027 30,515 2,512 9,810 10,072 -262 14,410 15,460 -1,050 2017年7月 29.258 9.344 9.701 14.719 31.508 2.250 -357 13.914 -805 30,117 27,679 2,438 8,383 8,603 -220 13,199 14,074 -875 2017年7月 28.955 27.192 1.763 8.082 8.220 -138 12.937 13.439 -502

(注) 災害(東日本大震災,平成28年熊本地震等)の影響を受けて被災地から避難した人等に係る移動については,避難先の市町村に転入の届出があった人についてのみ,移動者として計上されています。

#### 【結果のポイント解説】

## 個人企業経済調查

- 平成30年(2018年)4~6月期結果(確報) 平成30年8月22日公表

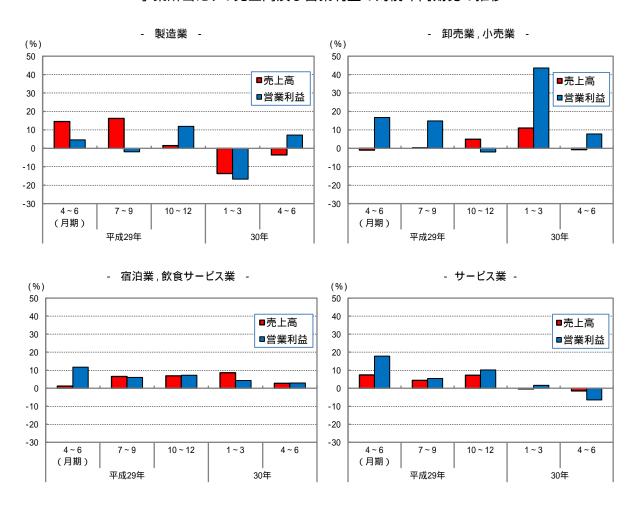
#### 【個人企業(個人経営の事業所)の1事業所当たりの売上高及び営業利益】

売上高は,「宿泊業,飲食サービス業」は5期連続で前年同期に比べ増加「製造業」及び「サービス業」は2期連続,「卸売業,小売業」は4期ぶりに前年同期に比べ減少

**営業利益**は,「製造業」は2期ぶり,「卸売業,小売業」は2期連続,

- 「宿泊業,飲食サービス業」は5期連続で前年同期に比べ増加
- 「サービス業」は5期ぶりに前年同期に比べ減少
- ・「製造業」の売上高は,238万8千円で,前年同期に比べ,-3.6%と2期連続で減少 営業利益は,68万7千円で,前年同期に比べ,+7.2%と2期ぶりに増加
- ・「卸売業,小売業」の売上高は,359万5千円で,前年同期に比べ,-0.7%と4期ぶりに減少営業利益は,41万5千円で,前年同期に比べ,+7.8%と2期連続で増加
- ・「宿泊業,飲食サービス業」の売上高は,216万5千円で,前年同期に比べ,+2.7%と 5期連続で増加
  - 営業利益は,42万1千円で,前年同期に比べ,+2.9%と5期連続で増加
- ・「サービス業」の売上高は,122万3千円で,前年同期に比べ,-1.5%と2期連続で減少営業利益は,46万4千円で,前年同期に比べ,-6.5%と5期ぶりに減少

#### 1事業所当たりの売上高及び営業利益の対前年同期比の推移



				労働力調	査 注1,2,3			消費者物価指数 注4				
年次,	月次	労働力 人口	就業者	完 全 失業者	非労働力 人口	完 全 失業率 (原数値)	完 全 失業率 (季節調 整値)	総合	生鮮食品を 除〈総合	持家の 帰属家賃を 除〈総合	生鮮食品 及び エネルギー を 除〈総合	食料(酒類を 除く)及び エネルギーを 除く総合
			(万.	人)		(%	ó)		( 되	P成27年 =		
平成	18 年	6664	6389	275	4358	4.1	-	97.2	97.7	96.2		
	19	6684	6427	257	4375	3.9	-	97.2	97.7	96.3		100.8
	20 21	6674 6650	6409 6314	265 336	4407 4446	4.0 5.1	-	98.6 97.2	99.1 97.9	97.8 96.4		100.8 100.1
	22	6632	6298	334	4473	5.1	-	96.5	96.9	95.6		
	23	<6596>	<6293>	<302>	<4518>	<4.6>	_	96.3	96.6	95.4		97.9
	24	6565	6280	285	4543	4.3	-	96.2	96.6	95.4		97.4
	25	6593	6326	265	4510	4.0	-	96.6	96.9	95.8		97.2
	26	6609	6371	236	4494	3.6	-	99.2	99.5	99.0		99.0
	27	6625	6401	222	4479	3.4	-	100.0	100.0	100.0		100.0
	28 29	6673 6720	6465 6530	208 190	4432 4382	3.1 2.8	-	99.9 100.4	99.7 100.2	99.9 100.5		
							-					
平成28年	7月	6708	6504	203	4399	3.0	3.0	99.6	99.6	99.7	100.5	100.3
	8	6702	6489	212	4401	3.2	3.1	99.7	99.6	99.7	100.6	
	9 10	6726 6715	6522 6520	204 195	4378 4395	3.0 2.9	3.0 3.0	99.8 100.4	99.6 99.8	99.8 100.5		100.4 100.6
	11	6674	6477	197	4435	3.0	3.1	100.4	99.8	100.5		100.5
	12	6683	6490	193	4420	2.9	3.1	100.1	99.8	100.3		100.4
平成29年	1月	6667	6470	197	4438	3.0	3.0	100.0	99.6	100.0		99.9
	2	6615	6427	188	4485	2.8	2.9	99.8	99.6	99.9		99.8
	3	6621	6433	188	4479	2.8	2.8	99.9	99.8	100.0		
	4	6697	6500	197	4397	2.9	2.8	100.3	100.1	100.4		
	5 6	6757 6775	6547 6583	210 192	4344 4323	3.1 2.8	3.0 2.8	100.4 100.2	100.3 100.2	100.6 100.4	100.8 100.7	100.4 100.3
	7	6754	6563	192	4323	2.8	2.8	100.2	100.2	100.4		100.3
	8	6762	6573	189	4338	2.8	2.8	100.1	100.1	100.5		
	9	6786	6596	190	4321	2.8	2.8	100.5	100.3	100.8		
	10	6762	6581	181	4345	2.7	2.8	100.6	100.6	100.8	101.0	100.6
	11	6730	6552	178	4376	2.6	2.7	100.9	100.7	101.2		
TT # 00/T	12	6716	6542	174	4380	2.6	2.7	101.2	100.7	101.5		100.5
平成30年	1月	6722 6744	6562	159	4372 4347	2.4	2.4 2.5	101.3	100.4	101.7	100.7	100.0
	2 3	6793	6578 6620	166 173	4347	2.5 2.5	2.5	101.3 101.0	100.6 100.6	101.7 101.3		100.2 100.2
	4	6851	6671	180	4238	2.6	2.5	100.9	100.0	101.2		100.5
	5	6856	6698	158	4235	2.3	2.2	101.0	101.0	101.4		100.5
	6	6855	6687	168	4246	2.5	2.4	100.9	101.0	101.2	100.9	100.3
	7	6832	6660	172	4262	2.5	2.5	101.0	100.9	101.3		100.2
			対前年差			対前年	差(が)			対前年比(%		
平成	19年	20	38	-18	17	-0.2	-	0.0	0.0	0.1	-0.1	-0.3
	20 21	-10 -24	-18 -95	8 71	32 39	0.1 1.1	-	1.4 -1.4	1.5 -1.3	1.6 -1.5		
	22	-18	-16	-2	27	0.0	_	-0.7	-1.0	-0.8	-1.3	
	23	<-36>	<-5>	<-32>	<45>	<-0.5>	-	-0.3	-0.3	-0.3		
	24	<-31>	<-13>	<-17>	<25>	<-0.3>	-	0.0	-0.1	0.0	-0.4	-0.6
	25	28	46	-20	-33	-0.3	-	0.4	0.4			
	26	16	45	-29	-16	-0.4	-	2.7	2.6			
	27 28	16	30 64	-14 -14	-15	-0.2	-	0.8	0.5			
	29	48 47	65	-14	-47 -50	-0.3 -0.3	-	-0.1 0.5	-0.3 0.5			
			対前年同月	]差(万人)		対前年 同月差(弥)	対前月差 (が)		対	前年同月比	(%)	
平成29年	7月	46	59	-12	-48	-0.2	0.0	0.4	0.5	0.6	0.1	-0.1
	8	60	84	-23	-63	-0.4	0.0	0.7	0.7			
	9	60	74	-14	-57	-0.2	0.0	0.7	0.7	0.9		
	10	47	61	-14	-50	-0.2	0.0	0.2	0.8	0.3		
	11	56	75 52	-19 -10	-59 -40	-0.4	-0.1	0.6	0.9	0.7		
平成30年	12 1 月	33 55	52 92	-19 -38	-40 -66	-0.3 -0.6	0.0 -0.3	1.0 1.4	0.9 0.9	1.3 1.7		
L11%200+	2	129	151	-30	-138	-0.8	0.1	1.4	1.0			
	3	172	187	-15	-183	-0.3	0.0	1.1	0.9	1.3		
	4	154	171	-17	-159	-0.3	0.0	0.6	0.7			
	5	99	151	-52	-109	-0.8	-0.3	0.7	0.7	0.8		
	6	80	104	-24	-77	-0.3	0.2	0.7	0.8			
	7	78	97	-19	-89	-0.3	0.1	0.9	0.8	1.1	0.3	0.0

<sup>(</sup>注1) <>内の実数は補完推計値又は補完推計値を用いて計算した参考値である。
(注2) 平成22年から平成28年までの数値については、ベンチマーク人口を平成27年国勢調査基準に切替えたことに伴う変動を考慮し、比率を除き、時系列接続用数値に置き換えて掲載している。
(注3) 季節調整値は、毎年1月分結果公表時に、前年12か月分の結果を追加して再計算される。
このため、平成29年12月以前の季節調整値は、30年1月分結果公表時に一部改定されている。
(注4) 消費者物価指数は平成28年7月結果公表時より2015年基準に改定した。
なお、対前年比及び対前年同月比は各基準年の公表値による。

			<b>\</b>	家計調查 <sup>》</sup>	主5,6		家計消	肖費状況調	月查 <sup>注5,7</sup>	消費動向指	数(CTI) <sup>注9</sup>
			=	二人以上の	世帯			二人以上の世	帯	世帯消費動向	
年次,	月次	消費支出	фIII 7	動党 一 可処分	5者世帯 		自動車 (新車)	パソコン <sup>注®</sup>	インターネット <sup>注8</sup> を利用した	指数 (総世帯)	総消費動向 指数 [実質]
			実収入	所 得	消費支出	支 出	(341)		支出総額	[実質]	[XX]
				(円)				(円)		(平成27年	<b>∓</b> = 100)
平成	18 年	294,943	525,719	441,448	320,231	84,271	13,983	1,356		110.7	96.0
	19	297,782	528,762	442,504	323,459	86,257	13,030	1,315			96.9
	20 21	296,932 291,737	534,235 518,226	442,749 427,912	324,929 319,060	91,486 90,314	11,676 12,661	1,251 1,071	3,446 3,935		96.0 95.2
	22	290,244	520,692	429,967	318,315	90,725	13,104	1,167	4,238		97.4
	23	282,966	510,149	420,538	308,838	89,611	10,793	1,066	4,560	105.6	96.8
	24	286,169	518,506	425,005	313,874	93,501	14,958	906		106.3	98.9
	25	290,454	523,589	426,132	319,170	97,457	14,720	1,012		107.6	100.8
	26	291,194	519,761	423,541	318,755	96,221	13,771	1,245	6,505		100.3
	27 28	287,373 282,188	525,669 526,973	427,270 428,697	315,379 309,591	98,398 98,276	11,786 11,297	847 808	8,643 8,535	100.0 97.4	100.0 100.0
	29	283,027	533,820	434,415		99,405	13,563				100.8
平成28年	7月	278,067	574,227	468,137	302,422	106,091	12,830	672		-	100.0
	8	276,338	480,083	391,693	301,442	88,390	8,263	603		-	100.1
	9	267,119	424,553 485,827	347,541 404,859	296,387	77,012 80,968	10,827	627	8,141	-	100.0
	10 11	281,961 270,848	485,827	404,859 351,894	305,683 294,019	80,968	11,130 10,842		8,061 8,527		100.1 100.1
	12	318,488	924,920	769,634	349,214	155,286	11,075	977	10,808	_	100.1
平成29年	1月	279,249	441,064	360,495	307,150	80,568	10,544	1,034	10,534	96.8	100.4
	2	260,644	484,038	402,541	298,092	81,498	14,206		9,520		100.4
	3	297,942	445,607	363,023	337,075	82,584	24,875		11,137	104.8	100.6
	4	295,929	472,047	384,297	329,949	87,750	15,295		9,566		100.7
	5 6	283,056 268,802	421,497 735,477	308,120 593,992	315,194 296,653	113,378 141,485	11,966 12,376		9,900 10,049	95.8 90.8	101.0 100.9
	7	279,197	598,042	480,878	308,818	117,164	15,138				101.1
	8	280,320	485,099	401,134	301,574	83,966	10,930	711	11,238		101.0
	9	268,802	437,497	358,526	295,211	78,971	14,477	668	9,823	92.4	101.1
	10	282,872	501,416	415,634	313,733	85,783	10,935				100.8
	11	277,361	443,186	361,293	301,164	81,893	11,831	543		93.6	100.9
平成30年	12 1 月	322,157 289,703	940,875 442,129	783,054 360,360	352,076 317,659	157,821 81,769	10,178 13,349	758 864	12,986 10,716	108.4 96.1	100.7 101.0
1 132,00-	2	265,614	503,989	420,059	289,177	83,930	13,381	735			100.9
	3	301,230	453,676	373,320	334,998	80,356	18,794	1,311	12,038		101.0
	4	294,439	495,370	405,241	334,967	90,129	10,907	865	11,688	99.8	101.2
	5	281,307	439,089	324,446	312,354	114,643	12,222				101.3
	6 7	267,641 283,387	808,716 605,746	654,961 485,326	291,998 310,031	153,755 120,421	13,794 14,422			91.4 95.2	101.7 101.8
			対前年比(§	実質)(%)		対前年比 (名目)(%)		i年比 i)(%)	対前年比 (名目)(%)	対前年比(%)	対前年比(%)
平成	19 年	0.9	0.5	0.1	0.9	2.4	-7.0		16.9	0.3	1.0
	20	-1.9	-0.6	-1.5	-1.1	6.1	-10.4	39.4	6.7	-1.9	-1.0
	21	-0.2	-1.5	-1.9	-0.3	-1.3	9.3				-0.9
	22	0.3	1.3	1.3	0.6	0.5	4.1	59.4	7.7	0.5	2.3
	23 24	-2.2 1.1	-1.7 1.6	-1.9 1.1	-2.7 1.6	-1.2 4.3	-17.5 38.3		7.6 11.3		-0.6 2.1
	2 <del>4</del> 25	1.0	0.5	-0.2	1.0	4.2	-1.1	5.5			2.0
	26	-2.9	-3.9	-3.8	-3.3	-1.3	-8.1	12.4		-3.7	-0.6
	27	-2.3	0.1	-0.1	-2.1	2.3	-15.4	-	-	-3.5	-0.3
	28 29	-1.7 -0.3	0.3 0.7	0.4 0.7	-1.7 0.5	-0.1 1.1	-4.3 20.0			-2.6 -1.0	0.0 0.8
			···· 対前年同月比			対前年同月比	対前年	同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比
平成29年	7 月	-0.2	3.5	2.1	1.5	(名目)(%) 10.4	(実質 17.6	(%) 19.5	(名目)(%) 20.0	(%)	( % ) 1.0
	8	0.6	0.2	1.6		-5.0	32.0			-	0.9
	9	-0.3	2.1	2.3	-1.3	2.5	33.4			-	1.1
	10	0.0	2.9	2.4	2.3	5.9	-1.9			-	0.7
	11 12	1.7 -0.1	1.8 0.4	2.0 0.4	1.7 -0.5	1.7 1.6	9.0 -8.2		28.6 20.2		0.8 0.6
平成30年	1月	1.9	-3.3	-3.3	-0.5 <b>1.4</b>	-1.8	25.8			-0.7	0.6
, ,-,,,,,,	2	-0.9	-2.4	-2.5	-6.3	0.1	-6.5				0.5
	3	-0.7	-3.8	-2.7	-1.9	-7.8	-24.9			-1.6	0.4
	4	-1.3	-0.2	0.7	0.7	-3.5	-29.0			-0.8	0.5
	5 6	-3.9 -1.2	-0.3 4.4	0.2 4.8		-0.7 3.5	1.8	-20.4 -21.0			0.3 0.8
	7	0.1	-1.6	4.8 -2.0	-3.0 -0.7	3.5 1.2	11.1 -5.1	-21.0 -9.9			0.8
		76年17年477		v						L	

<sup>(</sup>注5) 家計調査及び家計消費状況調査は、1世帯当たり1か月間の収支額 (注6) 平成30年1月以降の「対前年同月比、欄の太字の値は、平成30年1月に行った調査で使用する家計簿の改正の影響による変動を調整した変動調整値である。 (注7) 家計消費状況調査は平成27年1月調査分から調査項目を変更したため、時系列推移を見る場合などは注意する必要がある。 (注8) 平成27年1月調査分から定義又は調査事項を変更した品目のため、平成27年については増減率を計算していない。 (注9) 消費動向指数は、家計調査の結果を補完し、消費全般の動向指数は、中帯の消費者の対象の体系を示すと数、後述のよりに対している。 支出の平均額の推移を示す指数。総消費動向指数は,我が国における世帯全体の消費支出総額(GDP統計の家計最終消費支出に相当)の推移を推測する指数。

		1		サービス産	業動向調査		
					±10,11,12,13		
					うち , 主な産業 <sup>注14</sup>		
年次,	月次	サービス 産業計	医療,福祉	宿泊業,飲食 サービス業	サービス業(他に 分類されないもの)	運輸業, 郵便業	生活関連サービス 業,娯楽業
				(百)	5円)		
平成	18 年	-	-				
	19 20	-		から公表しています	0年に新設さ <b>れ</b> たもの 「。		-
	21	290,535,703	42,189,024	23,124,608	29,155,791	46,670,392	41,140,594
	22	284,009,043	42,902,236	22,369,324	28,709,925	47,802,203	39,152,498
	23	273,342,532	42,394,648	21,015,583	27,816,831	45,645,967	35,244,700
	24 25	278,296,901 29,365,720	45,008,996 4,299,399	20,975,908 2,188,941	27,420,742 2,731,009	44,358,962 4,979,402	34,979,084 4,725,039
	26	29,996,563	4,369,223	2,204,886	2,790,789	5,127,512	4,644,339
	27	30,716,856	4,515,670	2,253,798	2,919,456	5,267,493	4,543,492
	28	30,873,651	4,635,837	2,279,761	3,005,940	5,227,217	4,232,138
	29	31,459,871	4,693,663	2,286,730	3,187,102	5,477,021	4,066,396
平成28年	6月	30,815,698	4,674,372	2,142,994		5,117,667	4,088,785
	7	30,559,595	4,662,470	2,403,517		5,343,873	4,338,150
	8 9	30,434,336 31,768,018	4,639,544 4,564,691	2,560,353 2,168,135		5,281,364 5,312,688	4,320,454 4,083,669
	10	30,443,708	4,685,706	2,328,794		5,374,398	4,382,334
	11	30,262,021	4,675,870	2,237,661	3,098,533	5,300,205	4,079,393
	12	32,825,182	4,713,268	2,498,374	3,222,323	5,561,248	4,338,341
平成29年	1月	29,320,583	4,580,155	2,174,189		4,879,744	4,047,975
	2	29,444,439	4,441,680	2,007,602		4,967,973	3,689,792
	3 4	37,451,686	4,892,657	2,370,558		6,170,977	4,134,584
	4 5	30,330,283 30,268,305	4,566,753 4,673,442	2,258,489 2,326,680		5,327,874 5,206,211	4,143,931 4,258,134
	6	31,367,469	4,730,571	2,180,665		5,354,682	4,010,568
	7	30,946,355	4,728,737	2,357,179		5,555,954	4,223,738
	8	31,006,807	4,708,973	2,506,680	3,062,390	5,499,142	4,222,934
	9	32,171,157	4,647,144	2,198,603		5,630,640	3,920,646
	10	30,889,542	4,775,163	2,265,518		5,653,079	4,076,713
	11 12	31,009,997 33,311,829	4,736,708 4,841,980	2,267,466 2,527,127		5,627,137 5,850,846	3,928,389 4,139,348
平成30年	1月	29,848,494	4,661,130	2,153,971	3,032,574	5,185,769	3,864,671
1 1-20-0	2	29,836,824	4,515,046	2,008,941	3,184,808	5,191,184	3,609,843
	3	37,788,343	4,945,002	2,391,780	3,773,448	6,123,338	4,097,648
	4	p 30,736,042	p 4,587,743	p 2,255,425		p 5,567,623	p 4,001,889
	5	p 30,416,483	p 4,742,352	p 2,293,058		p 5,368,842	p 4,010,876
	6	p 31,745,678	p 4,764,149	p 2,192,065	• • •	p 5,480,171	p 3,952,699
				対前年	比(%)		
平成	19 年 20	-	-	-	-	-	-
	21	]	-	-	-	-	-
	22	-2.2	1.7	-3.3		2.4	-4.8
	23	-3.8	-1.2	-6.1		-4.5	-10.0
	24 25	1.8	6.2 1.6	-0.2 -0.7		-2.8	-0.8 -4.5
	26	0.5 2.1	1.6	0.7		-0.9 3.0	
	27	2.4	3.4	2.2		2.7	
	28	0.5	2.7	1.2		-0.8	-6.9
	29	1.9	1.2	0.3	6.0	4.8	-3.9
	_				月比(%)		
平成29年	6 月 7	1.8 1.3	1.2 1.4	1.8 -1.9	7.2 4.1	4.6 4.0	-1.9
	8	1.9	1.5	-2.1	6.1	4.1	-2.6 -2.3
	9	1.3	1.8	1.4		6.0	-4.0
	10	1.5	1.9	-2.7	4.0	5.2	-7.0
	11	2.5	1.3	1.3	5.3	6.2	-3.7
平成30年	12 1 月	1.5 1.8	2.7 1.8	1.2 -0.9	3.3 5.1	5.2 6.3	-4.6 -4.5
1 7200-	2	1.3	1.7	0.1	1.3	4.5	-2.2
	3	0.9	1.1	0.9	4.4	-0.8	-0.9
	4 5	p 1.3 p 0.5	p 0.5	p -0.1 p -1.4	p 1.4 p 2.0	p 4.5	p -3.4 p -5.8
	6	p 0.5 p 1.2	p 1.5 p 0.7	p - 1.4 p 0.5		p 3.1 p 2.3	p -5.6 p -1.4
(注10) r		┃ ℩た数値は速報値	1	1 ***	1	,	r

<sup>(</sup>注10) pの付された数値は速報値 (注11) 年次の数値は、平成24年までは1~12月の合計値、平成25年からは1か月当たりの平均値 (注12) 平成25年から平成28年までの数値は、平成29年1月の標本交替により生じた変動を調整した値 (注13) 平成25年1月に調査内容の見直しを行ったため、平成25年の対前年比は、見直し前後で時系列比較が可能となるよう、前年の値を調整した値を用いて計算している。 (注14) 9産業のうち、事業従事者数(平成29年平均)の上位5産業を掲載

		T T		人口推計	-			住民制	本台帳人	口紋動誌	B.生	
				人口(確定値			移動者	正以在		本人移動者		
年次,	日次				旦)"		(外国人含む) <sup>注16</sup>		Ц			
+从,	万从		総)	\L		日本人	市区町村間	市区町村間	初苦应周明		転入超過数	
		総数	15歳未満	15~64歳	65歳以上	人口	移動者数	移動者数	都道府県間 移動者数	東京圏	名古屋圏	大阪圏
<u> </u>	18 年	107.001	17 105	(千人)	26.604	100 000		E E C A 2 A C	(人)	122.022	17,874	-13,727
平成	19	127,901 128,033	17,435 17,293	83,731 83,015	26,604 27,464	126,286 126,347	-	5,564,346 5,498,941		132,033 155,150	17,574	-15,727
	20	128,084	17,176	82,300	28,216	126,340	-	5,356,935		151,696	13,525	-11,143
	21	128,032	17,011	81,493	29,005	126,343	-	5,300,025			-4,537	-8,555
	22	128,057	16,839	81,735	29,484	126,382	-	5,084,579			-6,242	-10,450
	23 24	127,834 127,593	16,705 16,547	81,342 80,175	29,752 30,793	126,210 126,023	_	5,044,239 5,018,166			3,060 1,567	4,209 977
	25	127,393	16,390	79,010	31,898	125,803	_	5,015,571	2,301,895		-147	-6,591
	26	127,237	16,233	77,850	33,000	125,562	5,207,599	4,908,009		109,408	-803	-11,722
	27	127,095	15,945	77,282	33,868	125,319	5,384,553	5,041,483		119,357	-1,090	-9,354
	28	126,933	15,780	76,562	34,591	125,020	5,251,717	4,880,967		117,868	-2,363	-9,335
<del></del>	29	126,706	15,592	75,962	35,152	124,648	5,318,617	4,893,581		119,779	-4,979	-8,825
平成28年	7月 8	126,995 126,976	15,848 15,833	76,711 76,650	34,436 34,493	125,117 125,135	359,735 396,626	331,762 366,123		1,137 3,409	-320	-322 -790
	9	126,903	15,797	76,562	34,544	125,045	345,064	314,849		3,617	-276	-1,464
	10	126,933	15,780	76,562	34,591	125,020	367,684	335,112		3,607	-344	-1,043
	11	126,937	15,760	76,545	34,633	124,990	339,023	310,720		3,268	-93	-806
平成29年	12 1 月	126,918 126,822	15,745 15,738	76,502 76,385	34,671 34,699	124,955 125,010	334,441 321,162	307,527 294,816		1,709 4,486	-649 -689	-771 -1,339
十八人29十	2	126,822	15,736	76,365	34,778	123,010	355,467	328,147		4,400	-276	-1,115
	3	126,755	15,703	76,212	34,840	124,831	958,776	905,589		63,745	-829	-122
	4	126,761	15,699	76,164	34,898	124,814	749,778	702,058		22,570	-1,264	595
	5	126,724	15,673	76,103	34,948	124,758	405,155	370,835		5,262	172	-1,232
	6 7	126,766 126,786	15,663 15,664	76,121 76,106	34,982 35,016	124,740 124,763	353,114	321,153 343,419		3,226 1,763	-289 -138	-1,010 -502
	8	126,766	15,642	76,100	35,061	124,763	375,493 383,375	350,068		4,179	-358	-1,229
	9	126,678	15,607	75,965	35,106	124,678	344,877	310,347		2,840	-586	-1,294
	10	126,706	15,592	75,962	35,152	124,648	388,250	350,369		3,140	-186	-805
	11	126,714	15,575	75,949	35,190	124,614	341,825	307,861	121,766	2,428	-134	-551
平成30年	12 1 月	126,695 126,592	15,563 15,557	75,916 75,807	35,215 35,228	124,576 124,630	341,345 328,372	308,919 296,517		1,425 4,964	-402 -583	-221 -486
T11250 <del>T</del>	2	126,609	15,537	75,781	35,220	124,495	360,501	327,575		5,594	-284	-823
	3	126,493	15,521	75,641	35,330	124,438	913,555	860,107	466,134	65,613	-1,788	-268
	4						761,821	712,159		26,620	-1,507	-235
	5 6						420,739	384,355		7,339	-66	-1,426
	7						343,513 393,037	311,005 355,425		4,147 2,438	-467 -220	-691 -875
	•		ग्रेन	前年差(千)	<b>L</b> )		000,001	000, .20		_,  前年差(人)		0.0
平成	19 年	132	-142	-716	860	62	-	-65,405		23,117	-320	-1,919
	20	51	-116	-715	753	-8	-	-142,006			-4,029	4,503
	21	-52		-806	789	4	-	-56,910	,	-34,235	-18,062	2,588
	22 23	26 -223		-393	- 268	38 -172	-	-215,446 -40,340	,	-24,632 -30,020	,	-1,895
	24	-242		-1,167	1,041	-172	-	-26,073		4,400	9,302 -1,493	14,659 -3,232
	25	-179	-157	-1,165		-220	-	-2,595		29,315	-1,714	-7,568
	26	-177	-157	-1,160	1,102	-241	-	-107,562		12,884	-656	-5,131
	27	-142		-	-	-243		133,474		9,949	-287	2,368
	28	-162		-720	723	-299	- ,	-160,516			-1,273	19
	29	-227	-188	-600 -500	561	-372	66,900	12,614		1,911	-2,616	510
平成29年	7 月	-209	<b>対別</b> -184	=(年同月差 605-	F人) 580	-354	15,758	11,657		〕年同月差( 626	人) -142	-180
T111,23+	8	-221	-191	-598	568	-366	-13,251	-16,055		770	-38	-439
	9	-225	-189	-598	562	-367	-187	-4,502		-777	-310	170
	10	-227	-188	-600	561	-372	20,566	15,257		-467	158	238
	11	-223	-185	-596	558 544	-375	2,802	-2,859		-840	-41	255
平成30年	12 1 月	-223 -230	-182 -181	-585 -578	544 529	-379 -380	6,904 7,210	1,392 1,701		-284 478	247 106	550 853
りがつい十	2	-181	-179	-576 -515	513	-403	5,034	-572			-8	292
	3	-262	-181	-571	491	-393		-45,482			-959	-146
	4						12,043	10,101	6,638	4,050	-243	-830
	5						15,584	13,520		2,077	-238	-194
	6 7						-9,601 17,544	-10,148 12,006		921 675	-178 -82	319 -373
	•						17,544	12,000	5,000	073	-02	-010

<sup>(</sup>注15) 各年10月1日現在,各月1日現在

音牛10月1日現在, 各月1日現在 平成22年及び27年は国勢調査による人口(年齢不詳, 国籍不詳の人口をあん分した人口) 平成27年以前の人口は補間補正人口。ただし, 年齢別人口は補間補正を行っていないため, 合計は総数と一致しない。 対前年及び対前年同月の年齢階級別の比較は,同一の国勢調査を基準として推計を行った年及び月のみ行っている。 平成26年(2014年)8月結果より,日本人移動者の結果表に加え,外国人移動者を含めた移動者(外国人含む)の結果表を追加し,25年7月結果から 26年7月結果についても,遡及して公表した。 平成25年7月結果の移動者(外国人含む)には,7月1日から7日までの外国人移動者は含んでいない。 (注16)

## 主要統計時系列データ(四半期系列)

		労·	働力調査 <sup>注17</sup>	, 18	家計調査注19,20		個人企業經	E済調査 <sup>注21</sup>			
			<u>15075 日 1 日</u> 殳員を除〈雇用者	ŕ	総世帯			<u>たり</u> 売上高			
年次,	四半期	正規の職員・ 従業員	非正規の職 員·従業員	非正規の職 員・従業員 (割合)	消費支出	製造業	卸売業 , 小売業	宿泊業,飲食 サービス業	サービス業		
		(万.	人)	(%)	(円)		(千	円)			
平成	18 年	3415	1678	33.0	258,086	10,670	19,977	8,964	5,855		
	19	3449	1735	33.5	261,526	10,625	20,749	9,406	5,987		
	20	3410	1765	34.1	261,306	9,826	17,595	9,939	5,958		
	21	3395	1727	33.7	253,720	7,991	16,455	9,016	5,569		
	22	3374	1763	34.4	252,328	9,854	16,752	8,707	5,248		
	23	<3355>	<1812>	<35.1>	247,223	9,016	16,918	8,396	4,929		
	24	3345	1816	35.2	247,651	9,595	16,858	8,497	4,899		
	25	3302	1910	36.7	251,576	9,069	16,284	8,513	5,055		
	26	3288	1967	37.4	251,481	9,071	16,113	8,514	4,968		
	27	3317	1986	37.5	247,126	9,448	14,968	8,916	4,960		
	28 29	3367 3423	2023 2036	37.5 37.3	242,425 243,456	9,143 9,515	14,438 14,964	8,326 8,808	4,626 4,843		
平成28年		3423	2030	31.3	243,430	9,515	14,904	0,000	4,043		
4 ~ 6 F		3378	1997	37.1	239,416	2,165	3,659	2,084	1,156		
7 ~ 9 <b>F</b>	]期	3371	2033	37.6	234,605	2,092	3,638	2,107	1,139		
10~12 平成29 <sup>2</sup>		3383	2050	37.7	249,909	2,558	3,821	2,120	1,200		
1 ~ 3 =		3385	2017	37.3	220.406	2,328	2 220	2.014	1,131		
4 ~ 6 F		3422	2017	37.3 37.1	239,106 240,326	2,326	3,320 3,621	2,014 2,109	1,131		
7 ~ 9 F		3435	2010	37.4	236,637	2,470	3,648	2,109	1,189		
10 ~ 12		3452	2030	37.4	251,573	2,431	4,009	2,243	1,109		
平成30年		0.102	2001	01.1	201,010	2,007	1,000	2,207	1,200		
1 ~ 3 £ 4 ~ 6 £		3423 3484	2117 2095	38.2 37.6	245,394 238,131	2,009 2,388	3,686 3,595	2,187 2,165	1,126 1,223		
,	3,743	対前年差		対前年差(背)	対前年比 (実質)(%)	2,000	対前年度比(%)				1,220
平成	18 年	40	44	0.4	-3.5	0.8	2.6	-1.7	1.2		
	19	34	57	0.5	1.2	-0.4	3.9	4.9	2.3		
	20	-39	30	0.6	-1.7	-7.5	-15.2	5.7	-0.5		
	21	-15	-38	-0.4	-1.4	-18.7	-6.5	-9.3	-6.5		
	22	-21	36	0.7	0.3	23.3	1.8	-3.4	-5.8		
	23	<-19>	<49>	<0.7>	-1.7	-8.5	1.0	-3.6	-6.1		
	24	<-10>	<4>	<0.1>	0.2	6.4	-0.4	1.2	-0.6		
	25	-43	94	1.5	1.1	-5.5	-3.4	0.2	3.2		
	26	-14	57	0.7	-3.2	0.0	-1.1	0.0	-1.7		
	27	29	19	0.1	-2.7	4.2	-7.1	4.7	-0.2		
	28 29	50 56	37 13	0.0 -0.2	-1.8 -0.2	-3.2 4.1	-3.5 3.6	-6.6 5.8	-6.7 4.7		
		対前年同期	明差(万人)	対前年	対前年同期比		対前年同	]期比(%)			
平成29年	<b>F</b>			同期差(奶)	(実質)(%)						
4 ~ 6 F		44	21	0.0	-0.1	14.5	-1.0	1.2	7.4		
7 ~ 9 <b>F</b>	月期	64	17	-0.2	0.1	16.2	0.3	6.5	4.4		
10~12月 平成30年		69	11	-0.3	-0.1	1.5	4.9	6.9	7.2		
1 ~ 3 Å	月期	38	100	0.9	-0.9	-13.7	11.0	8.6	-0.4		
4 ~ 6 F	月期	62		0.5	-2.6	-3.6	-0.7	2.7	-1.5		

<sup>(</sup>注17) 詳細集計

<sup>(</sup>注17) 詳細集計 <>内の実数及び割合は補完推計値又は補完推計値を用いて計算した参考値である。 (注18) 平成22年から平成28年までの数値については、ベンチマーク人口を平成27年国勢調査基準に切替えたことに伴う変動を考慮し、比率を除き、 時系列接続用数値に置き換えて掲載している。 (注19) 家計調査は、1世帯当たり1か月間の支出額 (注20) 平成30年1~3月期以降の「対前年同期比、欄の太字の値は、平成30年1月に行った調査で使用する家計簿の改正の影響による変動を調整した で動き物をである。

変動調整値である。 (注21) 個人企業経済調査は年度計

## 統計地図でみる外国人人口 ~平成27年国勢調査の結果からわかる外国人人口の地域分布~

総務省統計局統計調査部調査企画課地理情報室長 浅川 智雄

近年、日本全国のいたるところで、多くの外国人観光客の姿が見られ、新聞、ニュースなどでも、各地の外国人観光客の増加が報じられています。一方、日本に住んでいる外国人人口について、平成 27 年国勢調査の結果では、175万2千人で総人口に占める割合は 1.4%となり、22 年に比べ 10万4千人、6.3%も増加しました。

都道府県別に見ると、総人口の多い首都圏を始めとする3大都市圏の都府県で外国人人口が多く、また、各地域の総人口に占める外国人の割合も大きいことが、平成28年10月に公表した「人口等基本集計結果」で報告されています

(https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/kekka/kihon1/pdf/gaiyou1.pdf)。

さらに、地域別に細かく見ると、外国人は、どんな地域に多く住み、また、増加しているのか、市区町村別や更に細かな小地域の統計データ(町丁・字等<sup>(注)</sup>別集計及び地域メッシュ統計)とともに、統計データと地理情報を統合した統計地図を用い、東京都特別区を中心に特徴的な地域を見てみます。

(注) 町丁・字等は、おおむね市区町村内の「 $\Delta\Delta$ 町」、「OO2丁目」、「字DD」 などの区域に対応しています。

#### 〇市区町村別に見た外国人人口

平成27年国勢調査の外国人人口を市区町村別に見ると、外国人人口2万人以上の地域が6市区あり、最も多い東京都新宿区(30,506人)から5番目までが東京都の特別区の地域になっています。次いで6番目の地域に埼玉県の川口市が続いています。(表1)

【表1】市区町村別 外国人人口上位の地域(外国人人口2万人以上)

F.3												
		平	成27年国勢訓	間査								
	市区町村名	総人口 外国人 (「不詳」を含む) (人)		総人口に占める外国人の割合(%) (総数から不詳を除く)	平成22年 国勢調査 外国人 (人)	平成22年 からの 増減数 (人)	平成22年 からの 増加率 (%)					
1	東京都新宿区	333,560	30,506	9.2	25,742	4,764	18.5					
2	東京都江戸川区	681,298	23,997	3.6	21,597	2,400	11.1					
3	東京都豊島区	291,167	22,279	7.7	17,888	4,391	24.5					
4	東京都足立区	670,122	21,563	3.3	23,011	-1,448	-6.3					
5	東京都江東区	498,109	21,373	4.3	16,710	4,663	27.9					
6	埼玉県川口市	578,112	20,527	3.6	13,549	6,978	51.5					

市区町村のような行政地域別の人口のデータを見る場合には、まず、実数によって総量を把握することが重要です。しかし、地図により地域間比較を表す場合には各地域の面積の大小等による影響があり、注意が必要です。一般には、面積当たりの人口を表した人口密度で比較することが行われますが、ここでは、各地域の総人口に占める外国人の割合によって表します。外国人の人口上位の特別区で見ると、1位の新宿区が割合でも9.2%と最も高く、次に3位の豊島区が7.7%と2番目に高い割合になっています。(表1、図1)

【図1】外国人人口の総人口に占める割合階級区分地図(東京都特別区及び周辺地域)

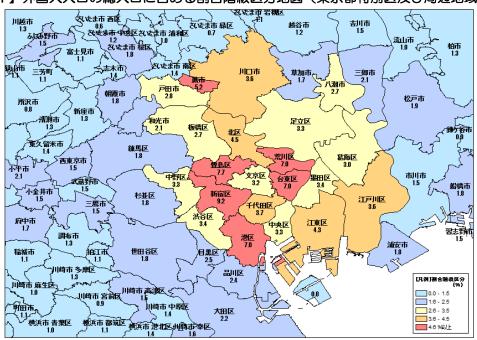


図1の階級区分地図を見ると、外国人人口が上位の市区のほかに、港区、台東区、荒川区、蕨市でも外国 人の割合が高いことが分かります。

#### 〇小地域(町丁・字等)別にみた外国人の地域分布

#### 日本で最も外国人人口の多い新宿区

次に、全国で最も外国人人口の多い新宿区を町丁・字等別にみると、図1で見た外国人の地域分布が一様 でなかったように、新宿区の中でも濃淡があることが階級区分地図で分かります。(図2)



【図2】町丁・字等別外国人人口の総人口に占める割合階級区分地図(新宿区)

図2で見るとおり、JR 大久保駅及び JR 新大久保駅周辺の地域に外国人の割合が高い地域が集まっていま す。また、JR 高田馬場駅周辺でも高いことが分かります。大久保駅及び新大久保駅の近くには、韓国料理や 多国籍料理の飲食店が多いことで有名ですが、外国人を対象とした日本語教育機関も、これらの地域に多く 存在しており、従来から外国人が多く集まる地域であることが知られています。外国人の人口については、 統計データにより客観的に把握し、また、統計地図に表すことにより、地理的な位置関係が一目で分かりま す。

平成 27 年国勢調査では、新宿区の町丁・字等の小地域の区分は、およそ 150 あります。これを表と文章 だけで地域相互の地理的な位置関係を示すのは簡単ではありませんが、統計地図で表現することによって可 視化され、地域の情報に詳しくない人でも容易に理解することが可能となります。

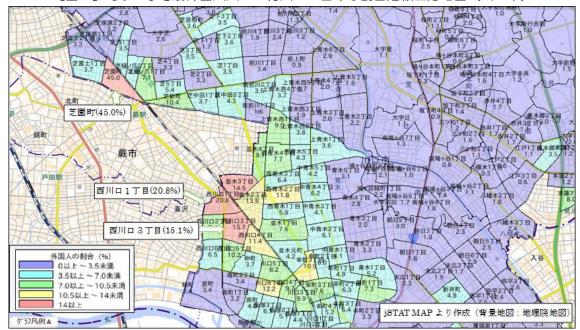
#### ・川口市の外国人人口の増加と増加率

次に、市区町村別にみて、外国人人口が、6番目に多い埼玉県川口市に注目してみます。川口市の平成27年国勢調査の外国人人口は、2万人を超え、全国で最も外国人が多い市になります。特に、注目されるのは、 外国人人口の増加数と増加率で、22年からの増加数は、6,978人、増加率が51.5%となっており、外国人人口が全国で1位の新宿区の増加数及び増加率を大きく上回っています。(表 1)

町丁・字等別の区分ごとに外国人人口の地域分布をみると JR 蕨駅に近い芝園町が最も多く、総人口 4,919 人のうち外国人人口が 2,216 人となっています。 芝園町全体の人口のうち 45%と半数近くを外国人人口が 占めています。次いで、JR 西川口駅に近い各地域が外国人人口の実数とともに割合も高いことが分かりま す。(表2、図3)

順位	大字·町名	字•丁目名	総人口 (人)	外国人人口 (人)	外国人の 割合(%)	
1	芝園町		4,919	2,216	45.0	
2	西川口	1丁目	3,199	666	20.8	
3	並木	2丁目	4,379	597	13.6	
4	並木	3丁目	4,074	591	14.5	
5	西川口	3丁目	3,248	492	15.1	

川口市の町丁・字等別外国人人口 【表2】

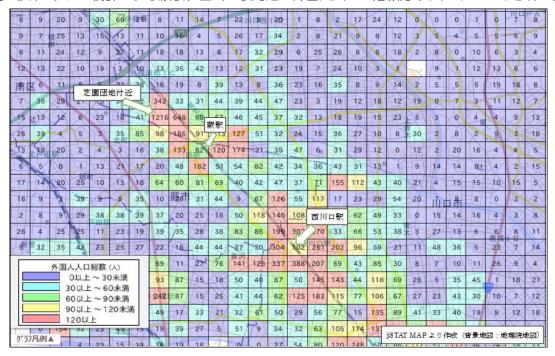


【図3】町丁・字等別外国人人口の総人口に占める割合階級区分地図(川口市)

#### ○地域メッシュ統計でみた外国人の分布

平成27年国勢調査による地域メッシュ統計(※)の結果から、1/4(250m)地域メッシュのデータを鉄道及び駅に重ね合わせてみると、川口市周辺の外国人の人口が蕨駅近くの芝園町付近と西川口駅付近に集中している状況がよくわかります。(図4)

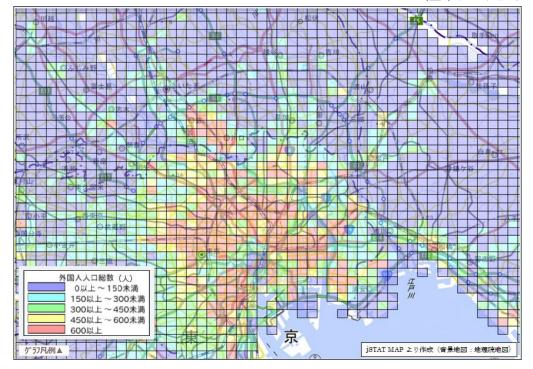
【図4】地域メッシュ統計による蕨駅、西川口駅周辺の外国人人口の階級分布(1/4(250m)地域メッシュ)



最後に、東京都特別区及び周辺地域について、基準(1km)地域メッシュによる外国人人口の階級区分地図を見てみます。地域メッシュ統計は隣り合う一つ一つの区域の面積が、ほぼ同一であるため、比較する範囲によっては、特に標準化することなく地域の比較ができる長所があり、一辺が概ね 1kmごとの基準地域メッシュの人口の階級によって、新宿区、豊島区を始めとする各地域に外国人人口の多い地域が一目で分かります。(図5)

また、この地図からは、埼玉県川口市が、東京都特別区の北部に接していること、川口市内の鉄道の駅からは、池袋、新宿及び渋谷の副都心方面と上野駅を経由して、東京駅方面の都心方面の両方向に乗換えすることなく直接行ける交通の便の良い地域であることが地図から見て取れます。(図5)

#### 【図5】 地域メッシュ統計による東京都特別区及び周辺地域の外国人人口の階級分布 (基準(1km)地域メッシュ)



※「地域メッシュ統計」とは、緯度・経度に基づき地域を隙間なく網の目(Mesh)の区域に分けて、統計データをそれぞれの区域に対応(同定)させたもので、地域の実態をより詳細に、かつ同一の基準で把握し、地域間の比較や時系列比較など異なる統計結果を統一の条件で分析できる特徴があります。

平成27年国勢調査の地域メッシュ統計では「その1」人口等基本集計に関する編成(人口、世帯)を平成29年6月に公表しており、その後「その2」人口移動集計及び就業状態等基本集計に関する編成、「その3」従業地・通学地集計及び世帯構造等基本集計に関する編成を行い、平成30年3月に公表しています。

概要については以下のリンク先を参照。https://www.stat.go.jp/data/mesh/gaiyou.html

#### Oまとめ

日本の人口は、平成 27 年国勢調査で初めて減少し、今後、減少していくことが予測されています。一方で、外国人人口は相対的な増加が予測されます。本稿では、東京都特別区を中心に外国人人口の多い地域を見てきましたが、全国の各地には、上記以外にも相対的に外国人人口の大きい地域があり、今後も、その増大が想定されます。

本稿のデータは、全て「政府統計の総合窓口(e-Stat)」から入手可能なデータです。また、外国人人口以外にも多様な集計項目がありますので、地域計画を始めとする地域政策、また独自のデータと組み合わせて行う商圏分析等、様々な地域分析に御利用いただけたら幸いです。

本文は「統計 Today No.132」(平成 30 年8月 10 日) https://www.stat.go.jp/info/today/132.html から転載しました。

## 公表予定(平成30年9月~10月)

#### ≪調査結果の公表関係≫

時 期	概 要	時期	概  要		
9月7日	家計調查(家計収支編:平成30年(2018年)7月分)公表	10月5日	家計調查(家計収支編:平成30年(2018年)8月分)公表		
11	家計消費状況調査(支出関連項目:平成30年7月分)公表	11	家計消費状況調査(支出関連項目:平成30年8月分)公表		
11	消費動向指数(CTI)平成30年7月分公表	11	消費動向指数(CTI)平成30年8月分公表		
11	小売物価統計調査(ガソリン)平成30年8月分公表	11	小売物価統計調査(ガソリン)平成30年9月分公表		
20目	人口推計(平成30年4月1日現在確定値及び平成30年9月1日現在概 算値)公表	19日	消費者物価指数(全国:平成30年(2018年)9月分)公表		
21日	消費者物価指数(全国:平成30年(2018年)8月分)公表	11	小売物価統計調査(全国:平成30年(2018年)9月分)公表		
	小売物価統計調査(全国:平成30年(2018年)8月分)公表	22日	22日 人口推計(平成30年5月1日現在確定値及び平成30年10月1日現在概算値)公表		
27日	住民基本台帳人口移動報告(平成30年(2018年)8月分)公表	26日	消費者物価指数(東京都区部:平成30年(2018年)10月分(中旬速報値))公表		
28日	労働力調査(基本集計)平成30年(2018年)8月分(速報)公表	11	小売物価統計調査(東京都区部:平成30年(2018年)10月分)公表		
11	消費者物価指数(東京都区部:平成30年(2018年)9月分(中旬速報値))公表	30日	住民基本台帳人口移動報告(平成30年(2018年)9月分)公表		
11	小売物価統計調査(東京都区部:平成30年(2018年)9月分)公表	11	労働力調査(基本集計)平成30年(2018年)9月分(速報)及び平成30年(2018年)7~9月期平均(速報)公表		
11	サービス産業動向調査(平成30年7月分速報)公表				
11	サービス産業動向調査(平成30年4月分確報)公表	11	家計調查(貯蓄·負債編:平成30年(2018年)4~6月期平均)公表		
		31⊟	サービス産業動向調査(平成30年8月分速報)公表		
		11	サービス産業動向調査(平成30年5月分確報)公表		

## 所管統計の利用案内

#### 人口に関する統計

・国勢調査 (国内の人口及び世帯の実態を把握する)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/index.html

・住民基本台帳人口移動報告 (住民基本台帳に基づき,月々の国内の都道府県,大都市間の転入・転出の状況を明らかにする) (トップ) https://www.stat.go.jp/data/idou/index.html (結果の概要) https://www.stat.go.jp/data/idou/4.html

・人口推計 (国勢調査による人口を基に,各月の人口の動きを他の人口関連資料から得て,毎月1日現在の人口を算出する)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html

(結果の概要) https://www.stat.go.jp/data/jinsui/2.html

#### 住宅・土地に関する統計

・住宅・土地統計調査 (住宅及び世帯の居住状況等の実態を把握する)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/index.html

#### 労働に関する統計

・労働力調査 (完全失業率など雇用・失業の実態を毎月明らかにする)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/roudou/index.html

(結果の概要) https://www.stat.go.jp/data/roudou/2.html

・就業構造基本調査 (就業及び不就業の状態を調査し,全国及び地域別の就業構造に関する状況を明らかにする)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/shugyou/2017/index.html

#### 社会生活に関する統計

・社会生活基本調査 (国民の生活時間の配分及び自由時間等における主な活動について調査し,国民の社会生活の実態を明らかに する)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/shakai/2016/index.html

#### 事業所・企業に関する統計

・経済センサス (我が国全体の産業構造を明らかにするとともに,事業所・企業の母集団情報を整備する)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/e-census/index.html

・個人企業経済調査 (個人経営の事業所(個人企業)の経営実態を明らかにする)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/kojinke/index.html

(結果の概要) https://www.stat.go.jp/data/kojinke/kekka.html

・サービス産業動向調査 (サービス産業全体の生産と雇用の動向を把握する)

(ליט"ל) https://www.stat.go.jp/data/mssi/index.html

(結果の概要) https://www.stat.go.jp/data/mssi/kekka.html

#### 科学技術に関する統計

・科学技術研究調査 (科学技術に関する研究活動の状態を調査し,科学技術振興に関する状況を明らかにする)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/kagaku/index.html

#### 家計に関する統計

・家計調査 (世帯における家計収支の実態を毎月把握する)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/kakei/index.html

(結果の概要) (家計収支編) https://www.stat.go.jp/data/kakei/2.html#new

(貯蓄·負債編) https://www.stat.go.jp/data/sav/1.html

·家計消費状況調査 (家計調査を補完し,購入頻度が少ない高額商品·サービスなどへの消費や,ICT関連の消費などの実態を安定的 に捉える)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/joukyou/index.html (統計表一覧) https://www.stat.go.jp/data/joukyou/12.html

・全国消費実態調査 (全国及び地域別に世帯の消費・所得・資産に係る水準,構造,分布などを明らかにする)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/zensho/2014/index.html

#### 物価に関する統計

・小売物価統計調査 (国民の消費生活上重要な商品の小売価格,サービスの料金及び家賃を調査し,消費者物価指数その他物価に 関する状況を明らかにする)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/kouri/index.html

(統計表一覧) https://www.stat.go.jp/data/kouri/doukou/3.html

・消費者物価指数 (世帯が購入する家計に係る財及びサービスの価格等を総合した物価の変動を時系列的に測定する)

(トップ) https://www.stat.go.jp/data/cpi/index.html

(結果の概要) https://www.stat.go.jp/data/cpi/1.html

統計局又は調査名

検索ベ

あなたの回答が、日本の未来へ活かされます。

# 住宅·土地統計調査

── 平成30年10月1日月 ──

## 統計ヘッドライン-統計局月次レポートー No. 103 平成 30 年 9 月

平成30年9月 発行

編集•発行

総務省統計局

電話 (03) 5273-2020 (代表)

インターネット <a href="https://www.stat.go.jp/info/headline/index.html">https://www.stat.go.jp/info/headline/index.html</a>

統計ヘッドライン



問合せ先総務省統計局統計利用推進課情報提供第一係

電話 (03) 5273-1160

メールアト レス y-teikyou1@soumu.go.jp